No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
1	H22	全域	希少種の保全		○				○		一般社団法人兵庫県自然保護協会神戸支部	161	オオサンショウウオ生息地保護・保全対策の試み	兵庫県及び大阪府北部地域（兵庫県に流入する各河川）	国指定特別天然記念物オオサンショウウオ(兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ)を通じて河川環境の保全等を考えるため、県内のオオサンショウウオの分布調査及び個体追跡による生態調査を継続して実施。また、河川工事の際のオオサンショウウオ及び生息地保護・保全対策を関係機関と協働して実施	http://www.hyogonacs.jp/	
2	H22	神戸	希少種の保全	○					○		神戸山草会	100	雌岡山のケスハマソウ保存・増殖他	神戸市西区神出町雌岡山	神戸市西区神出町雌岡山において、ケスハマソウ（兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）の苗を増殖し、消滅した場所に植え込みを行い再生を図っている。また、地元のめっこう会のギフチョウ（同ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）保存運動にも協力し、カンアオイの増殖を行っている。	ひょうごﾎﾞﾗﾝﾀﾘｰﾌﾟﾗｻﾞｺﾗﾎﾞﾈｯﾄ内 http://www.hyogo-vplaza.jp/event/group_detail.php?ID=2336	〒671-1143 姫路市大津区天満260-9（森田吉重） TEL:079-239-0655 E-mail:mshikou@mac.com
3	H22	中播磨	希少種の保全			○			○		林田にタガメの里をつくる会	40～50	林田にタガメの里をつくる会	姫路市林田町大堤、姫路市立伊勢自然の里環境学習センター内	姫路市林田町大堤の谷間の放棄田を田んぼビオトープとして造成し、タガメ（兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸ地域限定貴重種）を放流。その後繁殖状況を調査するとともに、このビオトープを訪れて繁殖したカエル類や、水生昆虫類も毎年調査するなど、豊かな自然の再生を目指している。	http://www.geocities.jp/tagameha/	〒671-2216 姫路市飾西638-1ノース青山705（市川憲平）
4	H22	中播磨	希少種の保全	○					○		岩戸里山と文化を守る会	15	岩戸神社境内及び、笠形山周辺の山野草を守る活動	岩戸神社及び笠形山周辺	貴重な山野草の減少を防止するため、自生地（市川町・笠形山周辺）からクリンソウ（兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）、クマガイソウ(同ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ)などを採取し、岩戸神社境内で栽培・管理するなど山野草の避難または個体数の回復を図っている。		
5	H22	西播磨	希少種の保全						○		兵庫県立大学付属高等学校自然科学部　生物班	10	スクールジーンファーム･･･守りたい　郷土の生物多様性と自然環境	校内および西播磨各地	兵庫県内の自生地では絶滅したムラサキ（兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸEx:絶滅）を栽培することで個体群の維持を図ったり、自生地が消滅した西播磨産マルバオモダカの株を維持するなど県内の貴重な植物のジーンファーム（遺伝子の保存）の役割を果たしている。また、ローコスト・ローテクニックの無菌培養技術の開発により、ラン科植物の実生による増殖を行っている。		〒678-1205 赤穂郡上郡光都3丁目11-1 兵庫県立大学付属高等学校 自然科学部 生物班顧問（石原信頼） TEL:0791-58-0722
6	H22	但馬	希少種の保全		○				○	○	特定非営利活動法人　日本ハンザキ研究所	270	オオサンショウウオが住める清流を未来へつなごう！	朝来市生野町黒川地内　日本ハンザキ研究所を中心とした二級河川市川周辺	朝来市生野町の市川周辺において、オオサンショウウオ(兵庫県ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸAﾗﾝｸ)を保全するため、その生息する自然環境等の保全及び復元に係る調査・研究（オオサンショウウオの生態の解明など）を実施している。また、オオサンショウオを通じた学外学習の受け入れや環境を保全する人材育成を実施	http://www.hanzaki.net/	TEL/FAX:079-679-2939 E-mail:info@hanzaki.net
7	H22	但馬	希少種の保全		○				○		田君川バイカモ保存会	39	田君川バイカモ保存会	新温泉町栃谷田君川谷橋周辺、田君川バイカモ公園	新温泉町の田君川において、河床整備をきっかけに消滅したバイカモ(梅花藻)（兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）群生地を復活させるため、近くのバイカモを移植し、周辺の環境整備を実施。移植作業等を継続することでバイカモ群生地として復活させ、清流が育む豊かな地域環境づくりに尽力している。海岸から約4km標高10mの低地で「川幅10m、長さ300m」に渡り水面一面「白いじゅうたん」のような美しさを見せる。		小谷正美 TEL/FAX:0796-82-2628 090-7751-7020
8	H22	但馬	希少種の保全	○					○		兵庫ウスイロヒョウモンモドキを守る会	36	ウスイロヒョウモンモドキとオミナエシの咲く草原環境の保全	ハチ高原とその周辺の草原	ハチ高原とその周辺の草原で、絶滅が危惧されるウスイロヒョウモンモドキ（タテハチョウ科のチョウ：兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀｰﾌﾞｯｸAﾗﾝｸ）の個体数を回復させるために保護活動や生態の調査研究を進めている。 　また多様な生物がすむススキ草原を維持するために、定期的な草刈りやチョウの食草であるオミナエシの植栽なども進めている。		事務局長:近藤伸一 TEL:079-678-1900

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
9	H22	但馬	希少種の保全	○					○		あさごササユリ21	23	朝来地域におけるササユリの保護・増殖	朝来市さのう高原、たたらぎダム湖周辺、伊由谷地域	朝来市の佐のう高原などで、絶滅しかけていたササユリの保全を行うため、自生地を調査し、ササユリの育つ環境を整備している。また、個体数を増やすために、種子を蒔き、球根を育てて現地に植え付ける活動を継続している。近年は、猪鹿による食害からササユリを守るため7箇所に防護柵を設けたり、他に30箇所延べ800m^{2}の保護を続けている。		〒679-3413 朝来市納座225　斎藤晃 TEL/FAX:079-678-0531
10	H22	丹波	希少種の保全		○				○	○	丹波佐治川自然の会	7	加古川（佐治川）のバイカモ（兵庫県版レッドデータブックBランク）復活作戦	加古川（佐治川）の丹波市青垣町流域	佐治川（丹波市青垣町流域）のバイカモ（兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）を保全再生するため、生息調査・分布調査を行うとともに、適地への移植や増殖活動を実施している。また、小学生の川での環境学習のサポートを行い地域の貴重な環境の保全意識の醸成を図っている。		長井克己 TEL:090-8651-7052 FAX:0795-87-0103 E-mail:nagai-k@amber.plala.or.jp
11	H22	丹波	希少種の保全		○				○		丹波地域のホトケドジョウを守る会	12	丹波地域のホトケドジョウを守る会	丹波地域（篠山市と丹波市）の細流河川と湿地帯	丹波地域のホトケドジョウ（兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸAﾗﾝｸ）を保護するため、生態調査や生息地の環境調査など生息地の保全活動を行っている。また、生息地点マップの作成など種の分布状況の把握を行っている。		〒669-3309 丹波市柏原町柏原5600 TEL:0795-72-5165 E-mail:koen18@tanba-mori.or.jp
12	H22	丹波	希少種の保全	○					○	○	兵庫丹波オオムラサキの会	―	国蝶・オオムラサキが舞う里山空間づくり	兵庫県立丹波の森公苑、丹波地域の小学校7校区	国蝶・オオムラサキ（準絶滅危惧種、兵庫県ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸCﾗﾝｸ）が飛翔する丹波地域の里山空間をつくる。目的達成のため「兵庫丹波オオムラサキの会」を発足し保全調査活動を行う。丹波の森公苑を活動拠点とし、培った飼育技術を小学校及び校区地域住民などに伝承し、幼虫の飼育から成虫の放蝶までを行う。	https://www.tanba-mori.or.jp/project/oomurasaki/	〒669-3309 丹波市柏原町柏原5600（丹波の森公苑森づくり課） TEL:0795-72-2127 FAX:0795-72-0899
13	H22	丹波	希少種の保全	○					○	○	篠山市サギソウ保存会	54	篠山市今田地域におけるサギソウ（兵庫県版レッドデータブックBランク）の保護・増殖	篠山市今田地域	篠山市今田地域において、サギソウ（兵庫県ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）を保護するため、自生地において草刈・清掃活動等を行い生息環境の整備を行うとともに、種子から増殖、生育した苗を自生地に植え戻す活動を行っている。また、自生地観察会や展示会を通じてサギソウへの理解促進を図るとともに、無菌播種講習会の開催など自生種の増殖活動も実施		〒669-2205 篠山市網掛429中央公民館（事務局：足立） TEL:079-594-1180
14	H22	丹波	希少種の保全	○					○	○	多紀連山のクリンソウを守る会	260	多紀連山県立自然公園内におけるクリンソウの自生地の保護・保全活動	篠山川源流台地及び渓流沿い周辺（篠山市畑）	県立自然公園に属する多紀連山の中腹で近畿圏最大規模のクリンソウ群落（兵庫県版レッドデータ植物群落Aランク）が確認された。群落の保護・保全のため群落内や周辺部の立木の伐採や水源の確保に努める。また、クリンソウの植生調査の他、観察ルートの整備、案内表示、解説パンフレット配布などを通じ市民の目で監視活動も行う。	整備中	〒669-2303 篠山市瀬利92-3みたけ会館 TEL:079-552-3596
15	H22	丹波	希少種の保全	○					○	○	南新町美しいまちづくりの会	80	篠山市南新町の竹林に羽ばたけ「オオムラサキ」	篠山市南新町竹林群内	篠山市南新町において、荒廃した竹林内のエノキ周辺に生息しているオオムラサキ（兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸCﾗﾝｸ）の生息環境を改善するために、竹林を間伐するとともに餌場となるクヌギの植林活動を実施している。また、間伐した竹林を再利用して環境学習等を実施		〒669-2333 篠山市南新町263-4（清水恵治） TEL:079-552-1383（090-7104-3060）
16	H22	東播磨	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）			○			○	○	いなみ野ため池ミュージアム運営協議会	81団体	東播磨地域における水辺環境の保全･再生	東播磨地域に存する「ため池」「水路」等の水辺	東播磨地域に存するため池等の水辺環境の保全・再生のため、アサザなど希少動植物の保全活動のほか、池干しによる外来魚の駆除活動を実施。また、水辺フォーラム、環境学習会等の開催、普及啓発活動などを実施し地域でのため池環境保全の意識を高揚させている。	http://www.inamino-tameike-museum.com/	〒675-8566 加古川市加古川町寺家町天神木97-1 東播磨県民局総務室地域企画課 TEL:079-421-9026

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
17	H22	中播磨	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）					○	○	○	兵庫県高等学校教育研究会生物部会西播磨支部、兵庫県生物学会西播磨支部	41＋62	よみがえれ　自然砂丘植生	姫路市福泊海岸公園	将来の自然砂丘植生復元に役立てるため、1989年に作られた人工的砂浜海岸（姫路市の福泊海岸）からコウボウムギ、コウボウシバ、ハマヒルガオが生育する自然砂丘植生への遷移過程の調査研究や保護・再生活動を継続している。高校生が多数参加することで、生物系クラブの活性化にもつながっている。		〒671-2103 姫路市夢前町前之庄643-1 県立夢前高等学校 校長　山下明良 TEL:079-336-0039
18	H22	阪神南	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）					○	○	○	NPO法人　海浜の自然環境を守る会	96	甲子園浜の生き物保全活動	西宮市甲子園浜	西宮市甲子園浜及び干潟に飛来する野鳥を保護するため、保護区への立入禁止の啓発を行うほか、観察会の開催、生き物観察会及び海の環境普及啓発活動を実施	http://npo-koshienhama.hustle.ne.jp/	
19	H22	中播磨	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）					○	○	○	海のいのちクラブ	30	白浜海岸におけるアマモ場の再生と海浜植物の保護	白浜海岸	姫路市白浜海岸において、アマモ場を保全・再生するため、子どもたちとアマモ種子の採取、種まきと育成、苗の海への移植などの活動を実施している。また、子どもたちと地元の自然を見つめ直すため、磯の観察会や海藻調査を実施		〒672-8023 姫路市白浜町甲740-106　NPO姫路こころの事業団内　海いのちクラブ（宮下幹加） TEL:079-247-0250 FAX:079-247-1750（宮下） E-mail:1204tsuka@gmail.com
20	H22	西播磨	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）					○	○	○	あいおい播磨灘の里海づくり協議会	8団体	播磨灘における生物多様性を保全・再生しながら、地域の活性化につなげる里海づくり	相生湾を中心とした播磨灘西部沿岸域	播磨灘の里海づくりのため、相生湾において、アマモや海浜植物、シバナ（相生市天然記念物）等の塩生植物などの自然再生をシンボルとしながら、地元小学校と連携し採取した種から苗を育てて元の場所に移植している。また、海域での海洋ごみを減少させ、物質循環機能、生態系を適切に維持するために定期的に海浜清掃を実施		〒678-8585 相生市旭1丁目1番3号 相生市市民環境部環境課 TEL:0791-23-7131 FAX:0791-23-2741 E-mail:kankyo@city.aioi.hyogo.jp
21	H22	西播磨	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）					○	○	○	相生湾自然再生学習会議	16	カブトガニのいた美しい海に	播磨灘の相生湾周辺	50年前のカブトガニがよく見られた相生湾の自然再生を目指して、相生湾の水質・底層・海岸の改善の取組やアマモの再生活動を地域の小学生とともに実施しているほか、相生湾内に生育しているシバナ、フクド、ハマザジ、ハママツナ、ヒロハマツナなど塩湿地植物の保護・保全活動を実施		山本 E-mail:km-yama@maia.eonet.ne.jp
22	H22	神戸	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）	○	○				○	○	伊川流域研究会	12	美しい里川「伊川」の環境を未来に伝えよう	伊川流域（神戸市西区）	神戸市西区の伊川流域には二次原生林のある太山寺があり、この貴重な生物、文化遺産を守るため、伊川流域の自然調査を実施し、調査結果をもとにしたガイドブックを作成するなど伊川流域住民に自然豊かな伊川に気付いてもらう活動を実施		〒651-2124 神戸市西区伊川谷町潤和1210-28（松田聡） E-mail:mazda.lucky7@gmail.com

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
23	H22	阪神南	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）		○				○		山口・船坂校区青少年愛護協議会	58	ホタル保護活動	有馬川・船坂川の流域	ホタルを保護すればすべての水生生物を保護することにつながるとの考えから、西宮市山口町の有馬川・船坂川流域でホタル捕獲防止をポスターにより啓発したり、ホタル繁殖のために水銀灯消灯などを行政へ働きかけるなどホタルの生息環境を守る活動を実施		会長　本田三延 TEL:078-904-0659
24	H22	丹波	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）		○				○	○	TANBA OUTDOOR ECOLOGY	17	かこがわのみずべたんけん・エコツーリング	丹波市氷上町加古川河川敷（本郷周辺部）	丹波氷上町には日本で最も低い分水嶺があり「氷上回廊」と呼ばれ、太古の昔より日本海水系と瀬戸内海水系の生物が交流するルートに位置する加古川の最上流部であるフィールドにおいて「かこがわのみずべたんけん」「エコツーリング」環境学習事業として、水生生物調査、カヌーやカヤック・川釣り体験、サイクリング、野鳥の観察、生き物講座を通じ河川の現状を学ぶ機会を構築し、氷上回廊の河川環境と生態系の保全活動を実施	http://www.heartingpoint.com/index.php?tn=index&in=70013&pan=738	TEL:0795-82-8601 FAX:0795-80-2092 E-mail:youme@skyblue.ocn.ne.jp
25	H22	淡路	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）					○	○		国立公園成ヶ島を美しくする会	137	成ヶ島由良湾におけるベントス調査とソーティング　由良生石研究村	生石、成ヶ島、由良湾、但し大阪湾限定	成ケ島周辺の豊かな自然環境を保全するため、アマモ帯の生きもの調査と潮間帯、潮下帯のベントス調査など由良湾の生物多様性の状況の把握に努めているほか、淡路島で分布域を拡大している特定外来生物ナルトサワギクの駆除を行うなどの取組を多数実施		〒656-2541 洲本市由良3丁目8の8 TEL:0799-27-0393 FAX:0799-27-2680
26	H22	東播磨	地域生態系の保全・再生	○	○	○	○	○	○	○	エコウイングあかし自然グループ	全体:83名(内,自然:31名)	「水でつながる明石の自然」の調査及び保全、整備	明石全域（里山、ため池、海）	里山ゾーンとして、金ヶ崎公園の竹林や常緑樹の整備や植生調査、ため池･川ゾーンとして現況調査、海ゾーンとして海浜植物、浜辺の生き物などの現況調査を行っている。またそれぞれの地域で、学校と協働で子供向け環境体験学習の提供や市民向け啓発イベントを開催している。	http://www.ecowing.net/index.html	〒674-0053　明石市大久保町松陰1131 （明石市環境総務課） TEL:078-918-5029
27	H22	神戸	地域生態系の保全・再生	○					○	○	東お多福山草原保全･再生研究会	7団体	東お多福山におけるススキ草原の生物多様性の保全･再生	六甲山系東お多福山	六甲山系東お多福山のススキ草原の景観再生･生物多様性の保全を行うため、ネザサを刈り取るとともに、種の回復状況などを確認するための植生調査も実施。ススキ草原を活用した環境学習プログラムの実践を計画している。	_	〒651-1102 神戸市北区山田町下谷上中一里山4－1 神戸市森林整備事務所 気付 東お多福山草原保全･再生研究所　中里勲 E-mail:dffpw810@kcc.zaq.ne.jp
28	H22	神戸	地域生態系の保全・再生	○					○		ブナを植える会	180	六甲ブナの育樹	神戸市灘区の六甲山	絶滅が危惧される六甲山のブナを保全するため、種子を採取、育苗し六甲山の各所に植樹を行い、貴重な後継木として育樹を実施	http://www.bunawouerukai.jp	〒657-0011 神戸市灘区鶴甲３丁目５番29-106 桑田結 TEL:090-3166-9785 FAX:078-652-7675 E-mail:bunawouerukai.kobe@gmail.com
29	H22	但馬	地域生態系の保全・再生	○					○				鉢伏高原におけるブナの植樹～育樹		養父市関宮町ハチ高原、おじろスキー場、創造の森（久斗山）、妙見山麓（自然の家）前、上山高原などにおいて、ブナを保全するため、以前ブナがあった場所に植樹を行い、ブナの森づくりを実施。また、ブナの育樹のために下草刈りなどの維持管理も実施	http://www.bunawouerukai.jp	

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
30	H22	阪神南	地域生態系の保全・再生	○					○	○	ナシオン創造の森育成会	32	西宮市塩瀬地区における【ナシオン創造の森】の育成	東山台宅地に隣接する「ナシオン創造の森」	人と自然が共生できる森の再生を行うため、東山台に隣接して放置された【ナシオン創造の森】14haの整備や植林を進めている。更に、小中学校の自然体験学習の支援や住民に自然や生きものに関心を持ってもらえるように住民参加イベントを年2回開催している。4つの柱（①森を育てる活動、②森に学ぶ活動、③森を楽しむ活動、④参画と協働）に基づき活動している。		理事長　小西一郎 TEL:0797-62-3498 E-mail:qqvp7zn9k@abelia.ocn.ne.jp
31	H22	東播磨	地域生態系の保全・再生	○					○	○	行常しあわせの森つくり協議会	56	「竹林と樹林」を手入れし、「生きもの豊かな行常の里山」を創ろう！	加古川市志方町行常「行常の里山」	加古川市志方町の里山の生物多様性を豊かにするために、密生し老化した竹林を間伐し、また放置樹林の不用な樹木やツルを除去して「光と風」を入れる。林内に花が咲き、蝶や鳥や虫が育ち、山水も浄化されて豊かな農地造りに寄与している。この活動は地元住民と「街」のボランティアが連携し、協働の喜びを分かち合うものである。	http://hyogo-moriclub.sakura.ne.jp/katudoti/yukitune/yukitune.htm	〒657-0008 加古川市新神野6-19-8（荒川士郎） TEL/FAX:079-438-8643 E-mail forest68@zeus.eonet.ne.jp
32	H22	中播磨	地域生態系の保全・再生	○					○	○	太市の郷	20	‘ふるさとの原風景再生プロジェクト’太市の郷	姫路市太市地区の里山・里地、及び大津茂川流域	姫路市の太市地区。里山が荒廃し竹藪化の中かろうじで生きながらえた山桜を保全・回復するため、幹周辺に繁茂する竹の伐採を行う。整備の進むエリアでは、子どもたちのタケノコ掘り体験などが出来る自然学習の場づくり。また河川の水質・水生生物調査、美化活動、外来植物の刈り込みなどを実施	http://genki365.net/gnkh09/mypage/index.php?gid=G0000069	
33	H22	中播磨	地域生態系の保全・再生	○					○		神河町川上集落	―	野草の咲き乱れるススキ草原の復活	砥峰高原	兵庫県ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸ（植物群落複合）Aランクである砥峰高原の約90haのススキ草原の美しさと関西でも珍しいノハナショウブやアヤメの群生地を保全するため、集落で育成したノハナショウブとアヤメを散策路周辺に植栽したり、ススキ草原の調査・保全活動を実施		
34	H22	但馬	地域生態系の保全・再生	○					○		特定非営利活動法人上山高原エコミュージアム	130	上山高原の貴重で豊かな生態系を育むブナを主体とした広葉樹林とススキ草原の保全・復元	兵庫県北西部に位置する新温泉町の南西部、氷ノ山後山那岐山国定公園にある上山高原	上山高原（新温泉町）のブナやススキ草原を保全・復元するため、現存する広葉樹林の保全と人工林の間伐を行い、ブナ、ミズナラなどを植樹し落葉広葉樹林化を進めるとともに、ススキ草原の維持のために笹や灌木の刈り取りを実施	http://www.ueyamakogen-eco.net/	〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 兵庫県自然環境課自然環境保全班 TEL:078-362-3274 FAX:078-362-3069
35	H22	阪神南	生物生息・生育環境の創出	○			○		○		アマフォレストの会	60	尼崎中央緑地の生物多様な森づくり	尼崎市臨海部の中央緑地	かつて製鋼所などの工場があった埋立地において「尼崎の森中央緑地」の森づくりを進めるため、地域の在来種から種子を採取し育てた苗木（これまで100種類に近い地域性苗木を育成）で植樹活動を実施	http://www.geocities.jp/amafo2008/	
36	H22	阪神南	生物生息・生育環境の創出	○			○		○	○	尼崎南部グリーンワークス	10	阪神間工業地域での「すき間緑化」による環境創造のまちづくり	尼崎市南部を中心に広く阪神地域	緑の少ない尼崎市南部の工業地域において，生物生息空間をつなげるため，工場敷地のすき間を活かした立体緑化（すき間緑花）に取り組んでいる。緑化に在来種（コナラ・アラカシ・アケビなど）を用いることで，生物多様性に配慮している。また，尼崎市内の学校にて，校舎壁面を利用したネット緑化支援と環境学習の授業を実施		〒660-0843 尼崎市東海岸町1番地63鉄工団地事務所内 TEL/FAX:06-6489-1585(黒田） E-mail:mao-nyan3125@pp.em-net.ne.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
37	H23	中播磨	希少種の保全	○					○	○	家島のささゆりを守り育てる会	22	地域の花「ささゆり」は家島の宝です	家島町宮海山:自生地、家島町西島:頂上石自生地、家島町真浦:加野増殖園	・野生のささゆりが生育しやすい環境となるよう里山保全活動を実施 ・栽培管理技術の向上と増殖、育成のための研究及び情報交換を行うとともに地域や町内外への普及広報活動を実施		
38	H23	中播磨	希少種の保全	○					○	○	日本ななくさの会	50	七草を中心とした日本文化の伝承と野草の研究及び保全活動	姫路・青山「稲岡山・教専寺」	・フジバカマ（県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）など七草の調査、植栽、増殖等を実施 ・七草を食したり、種子を配布して野草に対する認識を深める普及啓発活動を実施		
39	H23	西播磨	希少種の保全		○				○	○	上郡中学校科学部	19	チスジノリを通して安室川の自然を復活させる取組	上郡町安室川流域	・2004年のチスジノリ（県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸAﾗﾝｸ）再発見をきっかけに、生育環境調査、生育条件調査を実施しその生態の把握を行う。 ・チスジノリ現地見学会を開催し、チスジノリや安室川の自然を知ってもらう普及啓発活動を実施	http://www.kamigori.ed.jp/kamityu/index.html	〒678-1241 赤穂郡上郡町山野里1178番地1 上郡中学校科学部（東山真也） TEL:0791-52-0034　FAX:0791-52-0413 E-mail:kamigorijhs@yahoo.co.jp
40	H23	西播磨	希少種の保全		○				○	○	佐用川のオオサンショウウオを守る会	12	オオサンショウウオの棲める水環境の保全	佐用川を中心とした千種川	・オオサンショウウオ（県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）の生態調査を定期的に実施し、棲息できる水環境を研究するとともに千種川水系の水質や自然環境を守るための実践的な活動を実施 ・住民対象の観察会の開催等保全を進めるための啓発活動		〒679-5307 佐用郡佐用町円応寺102-5 TEL:0790-82-2378 FAX:0790-82-2462 E-mail:y.osamu@viola.ocn.ne.jp
41	H23	阪神北	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）		○				○		流域ネット猪名川	32	猪名川流域におけるネットワーク作りと外来種除去による在来種・貴重種の保全	猪名川流域	・年1回猪名川流域24ヶ所で一斉クリーン作戦を実施:ゴミ拾いだけでなく、川への関心を持つ流域住民を増やすネットワークづくりをしながら多様な生物が棲む川づくりを目指している。 ・在来植物が減り外来種が増えた河川工事後の河原に、平成22年度から外来植物除去を行いながら「在来種が互生するオギ原再生」に取り組んでいる。平成23年度も外来植物除去の継続と、人博から提供を受けた貴重種「カワラナデシコ」の苗を河原に植栽。また、「カワラマツバ」の群生地の保護を実施	http://www.geocities.jp/net17kawa/	兵庫県川西市 代表　水谷信彰 TEL：080-9126-5025 E-mail：suishin2025@gmail.com
42	H23	西播磨	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）		○				○	○	千種川圏域清流づくり委員会	80	夏の一斉水温調査を中心とした、千種川の環境および生物調査	千種川流域約100地点	・100地点の水温を一斉に測定して、高い温度、低い温度を示す地点を把握する。 ・過去のデータと比較して、測定地点の温度特性を把握し、そこに生息する生物との関連を調べる（これには、流域ライオンズクラブが38年間実施している一斉水生生物調査データも利用） ・流域で実施する川イベントの際に、水温調査や水生生物調査を行う意味を説明したり、河川環境についての学習会を開く。	http://web.pref.hyogo.jp/wh04/wh04_1000000014.html	兵庫県西播磨県民局光都土木事務所企画調整担当 TEL:0791-58-2229 FAX:0791-58-2321 ネットワーク部会長　横山正 TEL:090-3657-4907 E-mail：zabiel.yokoyama@nifty.com

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
43	H23	全域	地域生態系の保全・再生	○					○	○	NPO法人ひょうご森の倶楽部	520	ひょうごの豊かな森を守り、育てる活動	神戸市太子の森や川西市黒川地区など淡路島を除く県下全域20箇所の固定活動地ほか	・放置されて荒廃している森林を市民の手で整備する「森林ボランティア活動」を主な活動としている。 ・人工林、里山林、竹林などの森林整備活動を各活動地で実施（終了活動地を含めると40箇所） ・森林ボランティアの育成を行うほか、企業など他団体の森づくりについての指導や支援も実施	http://hyogo-moriclub.sakura.ne.jp/	〒650-0004 神戸市中央区中山手通4-1-11　山手ユージハウス201 TEL/FAX:078-321-0049 moriclub@pearl.ocn.ne.jp
44	H23	阪神北	地域生態系の保全・再生	○					○	○	ごもくやさん	18	中央公園の自然を守る会「ごもくやさん」	三田市中央公園	・中央公園の森林や池に生存する動植物の観察、保全を実施。特に希少動植物の保護に努めている。 ・近隣住民とともに自然観察を行い、小中学生の環境学習への協力関係を持ち、体験学習等を実施		代表　上村哲三 TEL:090-3618-8154 E-mail:uemjunko@hotmail.co.jp
45	H23	北播磨	地域生態系の保全・再生	○		○			○	○	県立三木山森林公園管理事務所	―	他に類を見ない生物多様性に富んだ公園づくり	県立三木山森林公園	・ボランティアの方々と力を合わせて、園内の芝生広場に、オミナエシやキキョウ、ナデシコなどの草原性植物が咲くススキ・チガヤ草原を造成し、池や水路を改良して、水生植物が茂り、メダカやトンボが群れ、ホタルが飛ぶ多様な水辺環境を復元。導入する植物は全て地元で種子を採取して育成し、近年見られなくなった東播磨の里地里山環境を復元	http://www.mikiyama.net/	〒673-0433 三木市福井字三木山2465-1 TEL:0794-83-6100 FAX:0794-83-6779 E-mail:info@mikiyama.net
46	H23	北播磨	地域生態系の保全・再生	○	○			○	○		NPO法人三木自然愛好研究会	130	川・池の水再生と地域の水草再生事業	三木市細川町増田(ふるさと公園を中心にして)	・ササユリ、ギフチョウ（県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸBﾗﾝｸ）などの希少種復活など、森・川・海の再生を目指して加古川流域ネット（環境ネットワーク）を結び活動 ・30種に及ぶ絶滅危惧種の保全と特定外来生物の駆除やその生態研究を実施		〒673-0402 三木市加佐1015-12 小倉滋 TEL:0794-83-5123
47	H23	全域	地域生態系の保全・再生			○	○		○	○	NPO法人棚田LOVER's	54	ひょうごの棚田・生物多様性保全プロジェクト	神崎郡市川町上牛尾の棚田、美方郡香美町貫田の棚田、佐用郡佐用町、姫路市等	・各棚田での田植え、草刈り、稲刈り、学習会、意見交換会などの企画を実施 ・都市農村交流として大学や姫路の商店街で棚田・生物多様性保全の魅力を伝える活動を実施 ・放棄田を再生し多数の生きものを保全・再生	http://tanadalove.com/	〒679-2326 神崎郡市川町谷915 理事長　永菅裕一 TEL: 090-2359-1831
48	H23	西播磨	地域生態系の保全・再生	○					○	○	特定非営利活動法人　WOOD NOTE	10	宍粟市生物と共存するまちづくり事業	宍粟市全域	・宍粟市の野生動植物調査、環境保全講演会、自然学習講座、野生動物農業被害対策などを実施 ・適切で迅速な対応を実施し農業被害を削減することで、地域の人たちの野生動物に対する敵対意識を軽減させ、野生動物との共存について理解を深めてもらう。		〒671-2512 宍粟市山崎町与位66-197 坂田学 TEL:0790-62-1055 E-mail:sakata@woodnote.or.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
49	H23	但馬	生物生息・生育環境の創出	○					○		NPO法人ひょうごエコ市民ネットワーク	30	大岡ゴルフ倶楽部敷地内におけるブナ育樹	豊岡市日高町大岡山	・かつてはブナがあった大岡ゴルフ倶楽部敷地内の旧スキー場跡の草刈とブナの苗を育樹 ・ブナ育樹によりクマのエサとなる実を育て、人とクマがすみ分けできるような森づくりを目指す。	http://hyougo-eco-network.seesaa.net/category/8910157-1.html	〒667-1337 美方郡香美町村岡区日影707-2 大西英剛 TEL/FAX:0796-96-1130 E-mail:onishi.hide@iris.eonet.ne.jp
50	H24	阪神南	希少種の保全		○				○		夙川に蛍を増やそう会	15	夙川に蛍を増やそう会	西宮市にある夙川の苦楽園口駅より、少し上流の辺り	・かつて蛍がいた光景を子ども達に見せたいという思いから、夙川が蛍を含めた多くの生き物がすめるような自然豊かな環境になることを目指して活動。 ・夙川の蛍を捕獲し、夙川の水とカワニナで養殖し、孵化した幼虫を放流。 ・蛍の個体数調査と放流の影響による個体数変動調査を実施。	http://syukugawah.exblog.jp/	〒662-0025 西宮市北名次町13-19-404 西村敦子 TEL:0798-74-4565 E-mail:hotaru.syukugawa@gmail.com
51	H24	但馬	希少種の保全		○				○	○	桃島池の自然を考える会	20	ヒヌマイトトンボ	豊岡市城崎町の桃島池	・ヒヌマイトトンボの生息環境保全、増殖、放流活動 ・全国トンボ市民サミット受け入れ準備や各種トンボ学会への参画 ・桃島池と桃島川に生息する生き物観察会の開催		〒669-6061 城崎町湯島488-1 松本逸朗 TEL:0796-32-2628 FAX:0796-32-2628
52	H24	阪神南	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）				○	○	○		特定非営利活動法人　尼崎21世紀の森	正会員22人、法人会員1、賛助会員1	尼崎港・運河での生物（貝類・藻類等）を利用した水質浄化により生物が棲みやすい環境をつくる	尼崎港及び尼崎運河	・尼崎市北堀運河の「水質浄化機能付親水護岸」を用い、水槽・水路内に貝類や藻類等を育成する。栄養源は運河の水に含まれる懸汚物・窒素・リンで、貝・藻類に吸収させ運河の水を浄化していく。大きくなった貝・藻類は定期的に施設外に取り出し、落葉・米ぬかと混ぜ堆肥化し再利用する。活動推進のため学識経験者・NPO・市民・学生からなる「尼崎運河〇〇(マルマル)クラブ」を設立した。	http://ama21mori.net/	〒660-0815 尼崎市杭瀬北新町3-2-2大信ビル3階 事務局長　阿部利雄 E-mail:ama21@bridge.ocn.ne.jp
53	H24	阪神南	地域生態系の保全・再生	○					○	○	西宮市きのこクラブOB会	31	夙川堤・甲山周辺の自然環境保全	夙川流域・甲山周辺	・夙川堤の松の活性化に西宮市が松と共生する菌根菌を活用し、再生・保全する取組の協働 ・甲山周辺できのこの定点観察を毎月1回実施し、そのデータを蓄積し、きのこの発生状況の調査や公開による自然環境保全の啓発活動を実施 ・西宮市主催のきのこクラブ受講修了者がより深くきのこを研究するために設立された組織	http://kinokode.exblog.jp/	〒663-8015 西宮市野間町3-23-302 河上　浩 TEL:090-7042-9427 FAX:0798-63-2994 E-mail:kawa1201@live.jp
54	H24	西播磨	地域生態系の保全・再生		○				○	○	矢原山ホタルむら	122	矢原山ホタルむら	佐用町金子集落	・自然や生き物にやさしい長寿の里を目指し、むらの和を大切に、お年寄りや訪れる人々が共に楽しみ、助け合い、喜びを分かち合う共生のむらづくりを進めている。 ・減少したホタルを取り戻そうと住民一体となって、ホタルの繁殖やホタルが生息しやすい環境の整備をはじめ、カブトムシの飼育、樹木・花の植樹や栽培、野菜・果樹の栽培や販売、遊歩道の整備など会員が協同実施。 ・子供会等と連携して、地元のホタルやカブトムシを飼育し、環境教育の場とするとともに、集落全体で河川の清掃に取り組むなど、自然や環境への意識の高揚を図っている。		〒679-5502 佐用郡佐用町才金407 大西　茂 TEL:0790-87-0286 FAX:0790-87-0286

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
55	H24	丹波	生物生息・生育環境の創出	○			○		○	○	江古花園運営委員会	13	江古花園・里山ふれあい「里山楽校」	丹波市青垣町東芦田　江古花園	・H22年に2haの人工林を伐採しコナラ等を植栽し夏緑林の多い里山を目指している。 ・年に数回「里山楽校」を開催する傍ら、里山での植物観察、常緑樹の刈り取り作業、木工クラフト体験を実施し、都市・企業交流の拠点づくりを進めている。		〒669-3801 丹波市青垣町東芦田928-2 長井克己 TEL:0795-87-0103 FAX:0795-87-0103 E-mail:nagai-k@amber.plala.or.jp
56	H24	但馬	生物生息・生育環境の創出		○	○			○	○	コウノトリ湿地ネット	82	円山川下流域におけるコウノトリの生息環境づくり	円山川下流域内。主にハチゴロウの戸島湿地、豊岡市田結地区内放棄田	・豊岡市内におけるコウノトリ生息状況の毎日の観察とデータ集積・分析、及び市外でのコウノトリ飛来情報ネットワーク化 ・豊岡市立ハチゴロウの戸島湿地の管理運営（指定管理者） ・休耕田・放棄田を活用したビオトープづくり（コウノトリ採餌環境創出） ・コウノトリ野生復帰、ラムサール登録湿地等普及啓発及び環境教育	http://wac-s.net/	〒669-6103 豊岡市城崎町今津1362 TEL:0796-20-8560 FAX:0796-20-6302
57	H24	但馬	生物生息・生育環境の創出		○	○			○	○	NPO法人　コウノトリ市民研究所	正会員25、賛助会員30	人と自然のつながりを作る	豊岡市祥雲寺コウノトリの郷公園、および豊岡市内	・毎月1回コウノトリの郷公園内で子ども対象の「田んぼの学校」という行事を実施し、子ども達に自然体験をさせるとともに、身近に豊かな自然があることの価値を再認識する。 ・随時、要望に応じて、地域で「出張田んぼの学校」を実施し、地域の人々の自然に対する認識を深める。 ・研究員による豊岡盆地の生物のモニタリングを実施し、自然環境の保全についての普及啓発活動。	http://kounotori.org/	〒668-0852 豊岡市江本122-1 TEL：0796-24-7362
58	H26	東播磨	希少種の保全	○					○	○	加古川の里山・ギフチョウ・ネット	25	ギフチョウの生息できる里山の保全	加古川市北部	・山陽自動車道開通に伴う環境影響調査で確認されたギフチョウの保護作戦を日本道路公団から市民が引き継ぎ実施。 ・ギフチョウ生息地里山の手入れ（草刈・枝打ち）を毎年行うほか、草原に生息するヒメヒカゲの保全も実施。 ・自然環境の大切さを広めるため、加古川市と連携して、チョウの観察会を開催したり、子どもたちにチョウを通して自然環境の大切さを紹介するため毎年「科学の祭典」への出展などを実施。	http://www.eonet.ne.jp/~t-takashi/	〒675-0321 加古川市志方町志方町842-2 竹内　隆 TEL:079-452-1204 E-mail:takesan_takasi@yahoo.co.jp
59	H26	北播磨	希少種の保全			○			○		あびき湿原保存会	40	あびき湿原における湿原性動植物の保全活動	あびき湿原野生生物保護地区（加西市網引町地内）	・湿原周辺の雑木林の除去や、湿原内のイヌツゲ・ヌマガヤの除去などの保全作業。 ・加西市教育委員会や校区単位の住民組織に働きかけ、観察会や勉強会を自主開催。 ・希少・絶滅危惧種が発生するシーズン（3月下旬～9月）には、盗掘・踏み荒らしを防ぐための見回りを実施。 ・生物多様性保全の取組を軸に地域の絆も強まり、充実した取組を続けている。		〒675-2113 加西市網引町1652-1 山下　公明 TEL:0790-49-0335 FAX:0790-49-2519
60	H26	中播磨	希少種の保全		○				○		ネイチャーはりま	20	ジャコウアゲハの自生地の保護と育成、里地里山の植物保全	姫路市山田町多田平田川流域と菊谷池周辺	・山田町東多田自治会との協力でウマノスズクサを保全・再生し、ジャコウアゲハの自生地の保護・育成を実施するほか、里地里山を中心に市内の希少動植物の調査（サギソウ、フジバカマ等）などを実施。 ・ジャコウアゲハが飛び交う街姫路連絡協議会と協働でジャコウアゲハサミットの開催やウマノスズクサの苗の増殖などを実施。		〒679-2111 姫路市山田町多田249 上田　倫範 TEL:090-1152-7670 FAX:079-263-2065 E-mail:m-mueda@meg.winknet.ne.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
61	H26	中播磨	希少種の保全						○	○	ジャコウアハが飛び交う街姫路連絡協議会	15	ジャコウアゲハが飛び交う街「姫路」プロジェクト	姫路市を中心に中播磨全域	・ジャコウアゲハに興味のある個人や諸団体の参加を募り、ジャコウアゲハ及びウマノスズクサの勉強、育成、取組等の情報交換会を定期的に開催。 ・姫路市立小学校3、4年生の親子を対象に、市蝶ジャコウアゲハに興味を持ってもらい、環境学習にもつながる「ジャコウアゲハ親子スケッチ大会」を実施。 ・ジャコウアゲハに取り組んでいる個人や小学校、企業、市、諸団体が一堂に会し、取組を発表するシャコウアゲハサミットの開催	http://ehc-hyogo.net/hp/?i=jakouageha	〒670-0952 姫路市南条637 事務局長　尾上　劉次 TEL:090-8574-9176 FAX:079-222-5501 E-mail:b-e-n-0-2@benhouse.co.jp
62	H26	西播磨	希少種の保全			○			○	○	NPO法人たつの・赤トンボを増やそう会	13	西・中播磨地域における赤トンボ（アキアカネ）の復活	たつの市を中心とした西・中播磨全域	・龍野ゆかりの詩人・三木露風の童謡「赤とんぼ」に詠われた原風景を復活させる為、赤トンボ（アキアカネ）を育む農法を確立し、アキアカネを水田で増やせる自然のサイクルを確立する為の事業を実施。 ①繁殖のための生態調査・飼育事業、②赤トンボ（アキアカネ）を育む農法の開発とブランド化の事業、③飼育施設等を使った学習・観光事業、④飼育田等での子供たちの体験学習事業	http://www.tatsuno.info/ak/	〒679-4170 たつの市龍野町中霞城34-1 前田　清悟 TEL:0791-62-0331 090-5343-7461 FAX:0791-62-0331 E-mail:smaeda@hera.eonet.ne.jp
63	H26	阪神北	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）					○		○	浜・川・山の自然たんけん隊	15	御前浜・香櫨園浜での生物多様性保全プログラム	西宮市夙川河口の御前浜・香櫨園浜	・県による「御前浜プロジェクト」に10年前から参加していた地域住民が中心になり会を設立。 ・毎月第1土曜日に、浜辺クリーンアップと海浜植物・野鳥の観察を実施。 ・貴重な海浜植物を保全するため、植物観察会や外来植物除去を行うとともに、啓発資料を作成し浜辺の生物多様性について情報発信。 ・自然体験プログラムとあわせて防災学習を実施。	http://sizentanken.blog.fc2.com/	〒662-0933 西宮市西波止町6-33-301 事務局長　粟野　真造 TEL:080-6165-0990 FAX:0798-34-2461 E-mail:awaumi22@wi.kua1net.jp
64	H26	北播磨	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）	○					○	○	やしろの森公園協会	45	やしろの森公園「ため池」再生プロジェクト	兵庫県立やしろの森公園内 ため池および湿地	・棚田を中心とした古くからの里山環境を土台にして設営された里山公園で、県民がボランティアスタッフとして主体的に活動に参画し、地域の里山の自然環境を守り育てる活動を実施。 ・園内に数多くある「ため池」が外来種であるアメリカザリガニの侵入により、生態系に深刻な被害を受けているため、アメリカザリガニの駆除を最優先課題として、もんどり等による捕獲・駆除や池干し、水生植物の埋土種子による再生などを実施。	http://www.ddknet.ne.jp/~satoyama/	〒673-1144 加東市上久米1081-3 余部　衛（あまべ　まもる） TEL:0795-44-1510 FAX:0795-44-1512 E-mail:hotaru@ddknet.ne.jp
65	H26	但馬	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）		○						矢田川発地球環境グループ	11	再び、弁天淵の再生をめざして	矢田川（中流域）、特に弁天淵周辺（香美町）	・昔の弁天淵を甦らせることによって豊かな矢田川につながっていくことをめざす。 ・「いいかげん自然観察ノート」の勉強会の開催。 ・弁天淵親水公園祭の生き物観察指導。 ・弁天淵再生プロジェクト事業（官・民・学協働による「淵」再生）に積極的に参加 （官…県新温泉土木、民…当グループを中心とする地元住民、学…鳥取大学・香住高校）		〒669-6559 美方郡香美町香住区小原450 原　昌久 TEL:0796-36-3034 FAX:0796-36-3034 E-mail:masahisa.hara@gaia.eonet.ne.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
66	H26	全域	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）		○				○	○	海と空の約束プロジェクト	10	地域の生物多様性保全推進を図り、併せて暮らしの見直しから生物多様性を考えるための判りやすいESD や水辺環境 保全を推進するプロジェクト	朝霧川（明石）流域、都賀川、生田川、福田川、伊川等（神戸市内）流域、神戸・明石・加古川・姫路・尼崎周辺等	・2009年から、子ども達や様々な世代の人々に、判りやすい環境教育を行うため環境絵本「海と空の約束」を出版し、販売するとともに子ども達の施設に寄贈する活動を実施。 ・兵庫県立大学のサークル等と共に多様なセクターと協働して、絵本を紙芝居化して判りやすい生物多様性保全、自然界の自浄作用等に関する環境教育活動、河川の生きもの観察や環境教育支援、都市部の保育園や幼稚園の園庭に身近な自然再生事業（ビオトープ整備）や体験学習支援活動に取り組んでいる。	http://umisora.petit.cc/	〒673-0860 明石市朝霧東町1-5-31 西谷　寛 TEL:078-912-2080 090-1441-9571 E-mail:happy24tani@ybb.ne.jp
67	H26	阪神北	地域生態系の保全・再生				○		○		伊丹の自然を守り育てる会	40	昆陽池公園における生物多様性の再生・保全	伊丹市昆陽池公園他	・都市化が進んだ伊丹市域では、昆陽池公園は貴重な緑のオアシスで、市の生物多様性再生・保全活動のモデル地区となっている。 ・「伊丹の自然を守り育てる会」が中心となり、市や地元企業、学校などと連携し、3つの部会に分かれ活動を実施。 ①森部会…公園の樹林帯の再生・管理 ②川部会…水路におけるホタルの飼育・管理 ③池部会…オニバス栽培育成、ヨシ原の再生		〒664-0015 伊丹市昆陽池3-1 伊丹市昆虫館内 村上　敦子 TEL:072-785-3582 FAX:072-785-2306 E-mail:ge7n-skmt@asahi-net.or.jp
68	H26	阪神北	地域生態系の保全・再生	○			○			○	もりんちゅうの会	15	森を守り育む市民団体『もりんちゅうの会』	三田市すずかけ台、けやき台の公園及び周辺緑地	・けやき台のニュータウンを取り囲むけやき台公園や周辺緑地（動物達が動く獣道が全てに続いているエリア）で三田市と協定書を交わして活動。 ・樹木を中心に生きもの調査を年間2回ずつ実施。 ・草刈、枝打ち、除間伐活動や、ニュータウンの近隣住人、子供・老人も加わった竹伐り、樹木り及びその加工の手伝いなどを実施。	http://futakuchiblogu.blog.fc2.com	〒669-1231 三田市けやき台4-15-3 二口　力（ふたくち　ちから） TEL:079-501-7823 090-5366-2311 FAX:079-501-7823 E-mail:futakuchi.chi@art.zaq.jp
69	H26	中播磨	地域生態系の保全・再生			○			○	○	日笠山のじぎく園	13	大塩地域におけるのじぎく保全育成	姫路市大塩町日笠山、夫婦岩、のじぎくの里公園	・平成16年から日笠山を拠点としてのじぎく保存育成を主とした里山環境整備(4,000㎡)を実施。 ・のじぎくを保存するための整地、苗づくり、草刈や里道・回遊路、温室、倉庫・休憩所・ベンチ等設備を整備。 ・大塩小学校全生徒にのじぎく植栽・観賞の行事指導を実施したり、開花時には来山者から寄せられた俳句等を組み入れた手作り行燈を設置。 ・放置された休耕田を再生し、専用畑として里山の環境維持に努めている。		〒671-0101 姫路市大塩町556日笠山のじぎく園 有本　一夫 TEL:079-254-0327 FAX:079-254-0327 E-mail: kariharu@nike.eonet.ne.jp
70	H26	但馬	地域生態系の保全・再生	○					○	○	神鍋山野草を愛でる会	52	神鍋高原の山野草1000種類　調査・保全・啓発活動	神鍋高原（豊岡市日高町）	・冬場を除く毎月2回の定例会として観察会を実施。 ・希少種を含む山野草の生育調査を実施（神鍋高原をおよそ8エリアに分け、冬季を除きほぼ毎日踏破し、写真記録等で調査。調査に当たっては、人と自然の博物館研究員の指導を仰いでいる）。 ・調査した山野草の写真を神鍋高原 道の駅で常時展示。 ・希少植物のシカ食害防止のため金網ボックスの設置。 ・情報発信（県民局等が開催している自然環境の事例発表会・シンポジウム等で活動内容を発表）。		〒669-5373 豊岡市日高町東河内980 泉　鐘八郎 TEL:0796-20-1368 090-1227-6672 E-mail:izumis@leto.eonet.ne.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
71	H26	但馬	地域生態系の保全・再生			○			○	○	六方めだか公園	15	豊岡六方田んぼにおけるめだか住環境保全と、環境保護への提言活動	六方めだか公園及び下鉢山こうのとり遊園地（豊岡市）	・1999年４月開園以来、連日開放、”参加型作業公園”として活動を展開（減反政策による休耕田を活用）。 ①環境教育活動として自然観察、自然体験教室、環境体験学習会を開催、自然学校、教員研究・研修に会場提供、②環境調査活動として、生きもの調査、水質調査、写真記録を継続、③環境保全活動として六方めだか公園40a、下鉢山こうのとり遊園地100aを管理、④普及活動として行政と協働で、子どもいきいき体験事業、野生復帰事業等を開催		〒668-0865 豊岡市下鉢山字神主田120 岡本　邦夫 TEL:090-1024-3152 FAX:0796-27-0235
72	H26	神戸	生物生息・生育環境の創出		○		○			○	兵庫運河を美しくする会	42	兵庫運河の自然を再生するプロジェクト	神戸市兵庫区　兵庫運河	・「兵庫運河を美しくする会」による清掃・環境改善活動及び周辺緑化、「兵庫運河真珠貝ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ」によるアコヤガイを使った環境教育活動、兵庫漁業協同組合による「天然アサリの復活事業」などを実施。 ・この3団体がコアとなり、地元自治会、婦人会、近隣の小中高等学校等とも協働し、兵庫運河全体の景観向上、環境改善、生態系の保全、生物多様性の向上を図っていく。		〒652-0892 神戸市兵庫区東柳原町2-15 (株)水島酸素商会内 山下　邦人 TEL:078-651-1009 FAX:078-651-1039 E-mail:info@hyougounga.jp
73	H28	但馬	希少種の保全			○					長谷口ミツガシワ湿地保全会	17	長谷口ミツガシワ湿地の保全	久斗川流域、美方郡新温泉町二日市字長谷口周辺	・　2003年に最初のミツガシワ（Aランク）を発見、2012年に新たな群落を発見して以降、地元住民と協働し、ミツガシワ等の希少植物が生育する湿地の草刈りやゴミ拾い、シカ柵の設置及び点検、葦の抜き取り等、湿地の保全に取組む		〒669-6702 美方郡新温泉町浜坂1691 中澤　博子 TEL:0796-82-1408 FAX:0796-82-1408 E-mail:hilo.nakazawa@gmail.com
74	H28	淡路	希少種の保全	○			○				淡路島の自然を愛する会	48	淡路島の希少野生植物の保護・増殖	洲本市小路谷、洲本市海岸通り	・　三熊山の一画を整備し、淡路島に生育する希少野生植物を保護育成するとともに、放置竹林の伐採等、周辺環境整備を実施 ・　洲本市立淡路文化資料館周囲の堀において、オニバス（Bランク）等の希少植物を育成 ・　市民向けイベントや島内の高校の文化祭等で希少植物の写真パネル等を展示し、希少植物の保全について普及啓発を図る		〒656-0053 洲本市上物部2-9-8喜田剛史方 山崎　明男 TEL:0799-22-3978
75	H28	阪神南	地域生態系の保全・再生		○	○	○		○	○	自然と文化の森協会	約60	尼崎市「自然と文化の森」における樹林や河川の生態家の保全	尼崎市園田地区（猪名川公園、猪名川・藻川周辺）	・　尼崎市が策定した「自然と文化の森構想」の具体化を目指し、構想策定に携わった市民により団体を設立 ・　兵庫県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸ掲載の猪名川自然林（自然景観Bランク、植物群落Cランク）や猪名川、藻川（生態系Cランク）周辺において、市民が自然環境や生物を体感する活動として、参加者を募り行う樹林の手入れや外来種駆除、観察会等を実施	http://morikyoukai.sakura.ne.jp/	〒661-0982 尼崎市食満7-26-4 福本　吉雄 TEL:090-4030-3833 E-mail:hukumo08@bca.bai.ne.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
76	H28	阪神北	地域生態系の保全・再生	○						○	川西里山クラブ	53	川西市黒川地域における里山の若返り	川西市黒川奥滝谷（妙見ケーブル山上周辺）	・　妙見山上の桜谷にエドヒガン群落（Bランク）を発見し、川西市の天然記念物指定に貢献 ・　一番大きなエドヒガンの名称を市民に募集し、「出会いの妙桜」と命名 ・　コナラの伐採やクヌギを植樹し、里山の維持管理を行うとともに、エドヒガンの植樹や里山散策等の市民向けイベントを実施 ・　伐採したコナラは、シイタケの原木やパンやピザを焼くための薪として活用	http://str1685.exblog.jp/	〒666-0111 川西市大和東1-14-7 辻本　哲 TEL:072-794-3203 FAX:072-794-3203 E-mail:ppkj90364@maia.eonet.ne.jp
77	H30	阪神北	希少種の保全		○				○	○	宝塚市自然保護協会	79	学校における環境体験学習のフィールド開拓と事前調査	阪神北地域における環境体験学習に適したフィールド	・小学校の環境体験学習の支援活動、教師向け環境体験学習への協力 ・カワラサイコ（Cランク）の調査保全活動 ・特定外来生物オオキンケイギクの調査駆除活動 ・宝塚市天然記念物松尾湿原の保全再生活動 ・環境学習（観察会、水生生物調査、エコバスツアー）	http://www.hitosato.com/Nature Takarazuka/	E-mail:sumire@naturezuka.com
78	H30	西播磨	希少種の保全						○	○	兵庫県立龍野高等学校自然科学部	11	「生物多様性　龍高プラン」龍野高校生による地域の生物多様性保全活動	たつの市及び西播磨	・絶滅危惧種、ムラサキ（ Exランク）ヒシモドキ(Aランク)、サギソウ(Bランク）等の保全 ※ランクは兵庫県版レッドデータブック ・希少植物群落のモニタリング、栽培・増殖方法の開発 ・生育地の保全活動、生息域外保全、外来種の駆除 ・生物多様性に関する市民への啓発活動、小学校での環境教育 ・自然を守る他団体との連携、行政や自治会との連携		〒679-4161 たつの市龍野町日山554 田村　統 TEL:0791-62-0886 FAX:0791-62-0493 E-mail:o_tamura@hyogo-c.ed.jp
79	H30	西播磨	希少種の保全	○	○					○	鞍居地区ふるさと村づくり協議会	230	「金出地ダム自然植物公園づくり」と「鞍居川生き物復活大作戦」と「鞍居桃（野桃）復活」	金出地ダム周辺と鞍居川下流域	・金出地ダムの建設にあたり、湖底に沈む数多くの希少植物を保護するため、下流域に移植し育成。植物10種類、1,330本を上流部に再移植し、「金出地ダム自然植物公園」を整備、2019年11月に開園予定である。 ・ダム下流域に生息する水生生物保護のため、ビオトープをつくり、子どもたちが水遊びできる水辺公園を整備した。 ・地区の谷あいに自生する鞍居桃（野桃）の保全と特産品化に取り組んでいる。		〒678-1202 赤穂郡上郡町野桑1275-1番地 河井　正人 TEL:0791-54-0017（月・水・金の午前中） 090-2701-5484 FAX:0791-56-6154 E-mail:kuraimura@car.ocn.ne.jp
80	H30	東播磨	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）		○					○	特定非営利活動法人環境ユーイングてんま	10	いなみ野水辺の里公園におけるホタルの再生	稲美町立いなみ野水辺の里公園	・公園内のビオトープを管理、外来種の駆除を行い、ビオトープを利用したセミナーを実施している。 ・稲美町の水路整備に伴い、ホタルの生息に適した環境整備活動（ホタルの育成、天敵の外来種駆除）を実施し、近隣の小学生向けにホタル観察会、一般向けに観覧している。	https://oideyoyouingtenma.jimdo.com/	〒675-1113 加古郡稲美町岡1840-1 小村　徹 TEL:079-497-9010 FAX:079-497-9010 E-mail:mizubenosato-i@bb.banban.jp
81	H30	神戸	地域生態系の保全・再生	○	○			○		○	ひょうご自然教室	50	生き物のにぎわいを観る目を育て、自然を守れる人を育てる	主に兵庫県中南部の都市近郊にある里山・川・ため池・海岸など	・自然を大切にできる人材育成を目的として、小中学生を対象とする自然観察会を開催 ・自然観察会では、ボランティアリーダーが地区ごとに毎月１回開催（川遊び、野草の料理、磯の生物・水鳥の観察等） ・月に1回、団体の行事予定や参加者の感想やイラストを交えた活動報告、季節に応じた自然に関する話題などを掲載した会報誌「自然教室新聞」を発行	https://hyogosizen.web.fc2.com	〒650-001 神戸市中央区橘通3-2-3高山ビル2F TEL:080-2115-9415 E-mail:hyogo_sizen@yahoo.co.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
82	H30	阪神南	地域生態系の保全・再生		○			○		○	出会いの島・豆島プロジェクトチーム	20	猪名川下流域における生物多様性保全のための通称「豆島」とその周辺の植生改善と環境再生活動	猪名川と藻川の合流点　尼崎市東園田8丁目地先	・猪名川下流域における多様な生物の貴重な拠り所となっている通称「豆島」の植生調査 ・調査の結果、島の植物の大半が外来種（トウネズミモチ）であり、在来種（エノキ、ムクノキ等）もあることが判明 ・外来種駆除と在来種の育成などの植生改善作業、生物調査、交流イベントの実施、豆島の紹介冊子の作成等であり、毎月1度の定例会議と環境調査、再生作業を継続	https://mamejima-project.jimdo.com/	片寄　俊秀 E-mail:katayose1234@gmail.com
83	H30	阪神北	地域生態系の保全・再生							○	昆陽池公園野鳥観察グループ「チームK」	60	伊丹市昆陽池公園における野鳥継続観察と市民への自然の素晴らしさの訴求	伊丹市昆陽池公園	・昆陽池公園において継続的な野鳥観察を続け、多くの野鳥が利用していることを情報ボードや観察会を通じて市民に周知 ・活動内容を生物多様性に関する交流会や講演会で発表 ・伊丹市及び伊丹市昆虫館との連携により、小学生向けの生物多様性副読本の作成協力、企画展のサポートなどを実施		尾崎　雄二 TEL:090-8987-0632 E-mail:mistlethrush@h7.dion.ne.jp
84	H30	西播磨	地域生態系の保全・再生	○	○	○				○	自然観察実験塾	個人14+法人1	ふるさとの自然を守るサイエンス	相生市羅漢の里を囲む山・野・川	・羅漢の里を囲む山・野・川に生息する生物を対象に、生物の「生きる力ってすごい」をテーマとした観察や実験を中心とした活動を、小学生と保護者等2、3世代の協働で展開する。 ・水生生物観察をとおし環境指標生物について、子どもたちに説明（プラナリア等採集と名前調べ） ・その他生物観察（チョウ、カイコ、ワタ）をとおし自然資産は生物の遺伝子の進化により育まれ、自然を形成する生物多様性の重要性の理解に繋げる。	https://www.studyscience.jp/jikken/	〒678-0091 相生市矢野町瓜生122 山本　雅敏 TEL:090-9699-0938 E-mail:jikken@sel.or.jp
85	H30	西播磨	地域生態系の保全・再生	○					○		ヤッホの森湿地を育む会	15	ヤッホの森湿地の保全と維持	たつの市揖保川町漆田「ヤッホの森」（里山林整備事業地）	・平成10年に県の里山林整備事業が実施された「ヤッホの森」には、江戸時代に水田として利用されていた場所があり、貴重な動植物が生息・生育する湿地として残っている。しかし近年放置によるササ、ススキ、広葉樹の侵入によって湿地の陸地化が進み、貴重な動植物が見られなくなってきている。 ・湿地の保全と維持のため、陸地化の要因となる植物の除去、湿地及び周辺における動植物調査、湿地に隣接する森林整備などを実施		〒679-4123 たつの市龍野町片山765-28 田中　義則 TEL:0791-63-1834 090-8650-2393 FAX:0791-63-1874 E-mail:tanaka.yoshinori@leto.eonet.ne.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
86	H30	西播磨	地域生態系の保全・再生	○						○	自然ドキドキ発見隊	15	生物多様性に富んだ森の再生及び自然体験活動 in みはらしの森	たつの市御津町朝朝臣「みはらしの森」	・みはらしの森は、大部分がコナラの二次林であり、夏緑広葉樹のほか、照葉樹も多くみられ、一部マダケ・モウソウチクがみられる場所がある。しかし林が放置された結果、生き物がどんどん姿を消し、生物多様性が低下している。 ・地元住民と森林の整備を行うことによって、かつての生物多様性に富んだ森を保全・再生する。また、森の存在が生物多様性に欠かせないことを伝えるイベントの取組を行っている。		〒671-1301 たつの市御津町黒崎415-3 茂見　節子 TEL:079-322-1294 090-6606-4302 FAX:079-322-1294 E-mail:Cookiesakura.momi21@gmail.com
87	R1	阪神南	希少種の保全	○					○	○	西宮市立山口中学校モリアオガエル保存会	30	西宮市山口地域におけるモリアオガエルの継続的な保存と広報活動	西宮市立山口中学校及び西宮市山口地域の野池	・1969年に理科部の生徒の調査により山口地域にはモリアオガエル（Bランク）が生息することが分かった。理科部が環境保全目的に、環境保全活動を続けていたが2016年理科部は廃部となった。 ・2017年に西宮市立山口中学校モリアオガエル保存会を立ち上げ、保護活動を継承した末、2019年に活動50周年を迎えた。 ・地域のイベントにパネル展示や生態観察コーナーを設けるなど、地域住民への環境教育や啓発を実施している。 ・近年は特定外来生物であるウシガエルの駆除にも取組んでいる。	http://kusunoki.nishi.or.jp/school/yamagui/	〒651-1421 西宮市立山口町上山口2－3－43 池上　達 TEL:078-904-0477 FAX:078-903-5621 E-mail:yamaguj1@edu.nishi.or.jp
88	R1	丹波	希少種の保全	○	○				○		オオムラサキとホトケドジョウの生育・保存会 ～住友ゴム工業株式会社～	213	丹波市地域における準絶滅危惧種オオムラサキと絶滅危惧種IB類ホトケドジョウの生育・保護活動	オオムラサキ・・・当社敷地内、丹波市氷上町上新庄付近、市内岩瀧寺境内 ホトケドジョウ・・・当社敷地内、丹波市内生息地	・オオムラサキ 2007年にオオムラサキが寄生するエノキ作りを実生から始め、4年後の2011年から丹波の森公苑から幼虫を譲り受け、当社内で飼育し毎年羽化に成功。 ・ホトケドジョウ ホトケドジョウを当社のビオトープで保護してほしいという依頼があり2016年10月にビオトープに放流。翌年は越冬、生育が確認され、5月に稚魚も確認できた。由良川水系ホトケドジョウの分散地として重要な役割を果たしている。その他「ホトケドジョウを守る会」と共に毎月生息地調査に取組んでいる。		〒669-4323 丹波市市島町梶原5 柴田　貴之 TEL：0795-85-3000 FAX:0795-85-3002 E-mail:ichijima-somu@dunlopsports.co.jp
89	R1	中播磨	地域生態系の保全・再生				○		○	○	白鷺学校運営協議会	8	「中曲輪バタフライガーデン創造事業」姫路城中曲輪におけるジャコウアゲハを中心とした蝶の生育環境保全の活動	姫路市本町　姫路城中曲輪を中心としたエリア	・姫路城中曲輪に400年前飛び交っていたとされるジャコウアゲハの復活を図り、かつての原風景の再現を目指し活動している。 ・姫路市立白鷺小中学校を中心に姫路城中曲輪（姫路市本町68）にある県立学校、私立学校、姫路市、各公的団体、諸団体、企業、各自治会等とも協働しながら活動を行っている。 ・敷地内にジャコウアゲハの食草ウマノスズクサと昆虫の蜜源植物を植栽している。また姫路城中曲輪周辺に協働団体とジャコウアゲハの食草スポットをプランター等で設置し、姫路城を中心に蝶が周遊するように工夫している。 ・当該地域は観光客も多数いるため、地域関係者だけでなく幅広い層に対してジャコウアゲハを観察していただき、生物多様性を考える場としたい。	https://www.facebook.com/nakakuruwaBG/	〒670-0012 姫路市本町68－52 白鷺小学校内 中曲輪バタフライガーデン創造実行委員会事務局 風見智広、飯塚敬 TEL:079-222-5588 FAX:079-282-6705 E-mail:hakuro-gim-j@himeji-hyg.ed.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
90	R1	阪神南	地域生態系の保全・再生	○					○	○	西宮部品センター敷地内における生物多様性保全会 ～ダイハツ工業株式会社～	333	西宮部品センター敷地内における生物多様性保全活動	西宮市山口町	・当センターは、造成前は六甲山麓の山林であった。当社敷地・法面を本来の自然環境に近づけるべく、15年計画で植樹など緑化活動に取り組む。 ・生態調査の結果、六甲山由来の自然林（コナラ、アベマキ、ヤマナラシ）が敷地内に残っていること、法面にカヤネズミが生息することなどが分かった。これらの特色を生かし、里地里山の植生再生、外来種駆除、希少種保護など地域の生物多様性保全への貢献を目指す。	https://www.daihatsu.com/jp/csr/environment/production/diversity.html	〒651-1431 西宮市山口町阪神流通センター１丁目78－１ ダイハツ工業株式会社部品部部品総括室環境グループ TEL：078-907-2215 FAX：078-907-2229 E-mail:Misaho_Sasaki@dk.daihatsu.co.jp
91	R2	西播磨	希少種の保全		○				○	○	高雄地区水辺づくり協議会	16	高雄地域における「ハマウツボの保全」	「千種川流域」赤穂市立高雄小学校東側河川敷	・赤穂市立高雄小学校の東側に流れる清流千種川とその河川敷を「川の駅」と呼んでおり、ここに自生するハマウツボ（県版ﾚｯﾄﾞﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸAランク）の保全活動を平成16年から行っており、当初17本であったハマウツボが数千本を数えるに至った。 ・ここは、ハマウツボだけでなく川の生き物はもちろん、海と川を行き来するたくさんの生き物の通り道や休憩所となっている。また、多様な希少植物も発見されており、学習のための生きた教材の宝庫となっている。		赤穂市高雄2240番地１ 上田　穣 TEL:0791-48-7840 FAX:0791-48-7824 E-mail:koumu@takao-e.ako-hyg.ed.jp
92	R3	但馬	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）		○			○	○	○	兵庫県立豊岡総合高等学校インターアクトクラブ	30	日本海沿岸における生物、植物の保全	豊岡市竹野町切浜　大浦・小浦海岸 豊岡市田結（たい）湿地、神水（かんずい）	・兵庫県の日本海側は、山陰海岸ジオパーク、ラムサール条約湿地など自然豊かな所であるが、河川ゴミや海岸漂着物などが非常に多く、風光明媚な自然環境も台無しとなっていることから海岸清掃活動を実施している。 ・夏にはジオカヌーで岩場などの海岸漂着物回収活動や、秋・冬に海岸漂着物を地元住民とともに回収する活動を行っている。	https://www.facebook.com/ToyookaSogo	岩本敏浩 668-0023 兵庫県豊岡市加広町６－６８ TEL:0796-22-7177 FAX:0796-22-7179 e-mail:s105850@hyogo-c.ed.jp
93	R3	丹波	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）				○		○	○	農都ささやま外来生物対策協議会	7	篠山城跡堀の生態系の保全再生	篠山城跡堀	・地元の小学生から南堀のハス群落の再生を願う声を受け、2015年5月に市・市民・大学・事業者など産官学民連携で協議会を設立。 ・篠山城跡堀において外来種の駆除、生態系の再生に取り組んでいる。 ・ハスの消滅原因であるミシシッピアカミミガメの駆除 ・捕獲作業に参加する市民ボランティア「お堀の生きもの探検隊」の結成。 ・市民が捕獲したアカミミガメを引き取る回収ポストの設置。		丹波篠山市農村環境課 住所：丹波篠山市北新町41 TEL：079-552-5013 FAX：079-552-0619 e-mail： kankyo_div@city.sasayama.hyogo.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
94	R3	淡路	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）			○			○		淡路米山ため池保全ネットワーク	30	都志米山地域からの侵略的外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の駆除	洲本市五色町都志米山地域の「本田池」及びその周辺地域	・生態系や農業に甚大な被害を及ぼす恐れのある「ナガエツルノゲイトウ」が都志米山地区の本田池において淡路島内で初めて確認された。 ・県、市、淡路景観園芸学校等と連携し、特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の駆除のための様々な対策（湖底への遮光シート張り、池周辺の遮光シート張り、駆除活動）を実施している。 ・水利組合、町内会への「ナガエツルノゲイトウ」の周知を行い、拡散防止、早期発見体制づくりを行っている。		岡本賢三 住所：洲本市五色町都志米山461 TEL：080-1237-0641 FAX：0799-33-0086 e-mail：kenzo.o.1961@gmail.com
95	R3	神戸	地域生態系の保全・再生	○		○			○		神戸日本ミツバチ園		神戸山間部における日本蜜蜂の保全と植物への受粉効果	ひよどりごえ森林公園、しあわせの村、あいな里山公園など	・畜産としての養蜂は外来種のセイヨウミツバチがほとんどであるが、日本古来の在来種であるニホンミツバチの生息環境を保全し、増やしていく活動。 ・本来生息している生物への働きかけであり、高度な技術が必要なく、ミツバチたちの受粉によって周辺の植物に結実をもたらせて、森林の生態系に貢献できる。 ・ニホンミツバチを用いた養蜂は自然に一切負荷をかけないサスティナブルな活動である。		葛原　隆一 住所：神戸市須磨区大池町2-1-12-1303号 TEL：090-2594-5007 e-mail：kobe.nihon38@gmail.com
96	R3	阪神北	地域生態系の保全・再生	○					○	○	虫生川周辺の自然を守る会	34	川西市清和台の虫生川（むしゅうがわ）周辺の残存緑地（まち山）のシロバナウンゼンツツジ他希少植物の保全	川西市清和台東５丁目にある虫生川周辺緑地	・川西市天然記念物の「コナラ群落（県RDB・Bランク）とシロバナウンゼンツツジ」の保護・保全及びシロバナウンゼンツツジの一般公開 ・地元小学校の環境体験学習の受け入れ及び地元中学校のトライやるの受け入れ ・毎月第２日曜日における一般公開体験会（植物観察会や森林整備体験会など）の実施 ・近隣商業施設での定期的な写真展の実施		菅原八重子 住所：川西市清和台4-3-6 22-402 TEL:090-6737-1844 FAX:072-799-1160 E-mail:y_suga2011mosyuu@mail.zaq.jp
97	R3	阪神北	地域生態系の保全・再生	○					○	○	大和フォレストクラブ	33	「大和の森」を周辺住民の憩いの場として機能を充実させる活動	川西市大和西３丁目　市有地（第２緑地及び第３緑地） 大和団地（約4,000世帯）の開発時、未利用地として市に移管された団地周縁の斜面	・トウネズミモチやクズ・イバラでおおわれ鬱蒼とした森約1haを住民の憩いの場に変えるとともに、子どもたちの自然教育の場として環境を整えることを目的に「大和の森」と名付け事業を開始。 ・兵庫県阪神北県民局　北摂里山博物館より「北摂里山30」の一つに認定 ・オオムラサキ（国蝶）の羽化に成功。 ・地元小学校の環境体験学習の場として、児童の受け入れ。	http://dfc.sakura.ne.jp/	井浦澄夫 住所：川西市大和西3-6-1 TEL：072-794-6875 090-4642-6219 FAX：072-794-6875 e-mail：iura-sumio@jttk.zaq.ne.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
98	R3	阪神北	地域生態系の保全・再生	○					○	○	特定非営利活動法人 北摂里山文化保存会	15	「日本一の里山」川西・黒川地区における台場クヌギ群落の保全	川西市黒川地区	・菊炭（一庫炭）の原材料を供給してきた台場クヌギ群落（県RDB・Aランク）を含む里山（通称「台場クヌギの森」）を、ナショナルトラスト方式で保全し、多くの人々が貴重な自然環境に親しめる空間を創造している。 ・「台場クヌギの森」にはクヌギの樹液に集まるオオクワガタやカブトムシなどの甲虫類が生息しており、クヌギを保全することにより多様な甲虫類の生息環境を守ることができる。	https://daiba-kunugi.com	金渕信一郎 住所：宝塚市雲雀丘山手2丁目15番28-601号 TEL：072-759-6477 e-mail：Info01@daiba-kunugi.com
99	R3	阪神北	地域生態系の保全・再生	○					○	○	森林ボランティア菊炭友の会	50	黒川地区における自生の桜・エドヒガン群落の保全・整備と茶道に欠かせないクヌギの植樹	川西市黒川字大土 黒川自治会共有林 通称”黒川・桜の森”	・地元自治会所有の放置されている共有林（5ha）について整備協定を締結し、”黒川桜の森”として整備保全を行っており、活動地にはエドヒガン群落（県RDB・Aランク）及びクヌギ群落（県RDB・Bランク）が自生している。 ・茶道に欠かせない炭=菊炭=の生産を維持するため、兵庫県・川西市が企画する「学校森林ボランティア事業」に参画し、『牧の台小学校』児童によるクヌギの植樹を15年間実施	https://kikuzumi.exblog.jp	中川　彰 住所：大阪府豊能郡豊能町新光風台5-19-10 TEL：072-733-2026 FAX：072-733-2026 e-mail：nak@yo.rim.or.jp
100	R4	神戸・東播磨	希少種の保全	○					○		神戸における生物多様性保全会～住友ゴム工業株式会社～	－	「絶滅危惧種種保全活動 及び「六甲山渦が森」における生物多様性に富んだ森づくり」	①神戸市中央区脇浜町(本社構内ビオトープ) ②明石市土山(育苗センター) ③神戸市灘区桜ヶ丘町（六甲山渦が森）	① 絶滅危惧種種保全活動 ・本社構内にビオトープを設置して、6種類の希少植物及び2種類の希少水生生物を保全育成している。 ② 森づくり活動 ・社員の手で「採種～育苗～植栽～管理」の一貫活動を実施している。社員が六甲山系の種を集めて苗を育て、社員が「六甲山渦が森」に苗を植栽して整備・管理しており、これまでに約1万本の植樹を実施し、遺伝子の多様性にも配慮した活動をしている。		〒651-0072 神戸市中央区脇浜町3-6-9 住友ゴム工業株式会社 社会貢献推進室 TEL:078-265-3149 FAX:078-265-3114
101	R4	但馬	希少種の保全		○				○	○	出石ミズアオイの会	13	谷山川に自生するミズアオイの保護・増殖活動	豊岡市出石町谷山川流域	・出石のまちの顔である谷山川に自生するミズアオイ(環境省版RL：準絶滅危惧種、県版RL：Aランク)は、平成6年に発見されて以来、出石中学校の生徒たちや地域住民の手によって28年間も守り続けられてきた歴史を持つ貴重な種である。ミズアオイは発見当初は絶滅危惧種であったが、保護活動の成果もあって、今では準絶滅危惧種となっている。 ・特定外来植物のオオフサモの駆除にも努め、谷山川流域の美しい景観を保持しながら、ミズアオイの保護・増殖を推進している。		〒668-0217 豊岡市出石町東條124 山﨑喜彦 TEL:0796-52-2496 FAX:0796-52-2496 E-mail:mukashitombo@iris.eonet.ne.jp

No	選定年度	地域	区分	森	川	田園	都市	海	野生生物	環境学習	団体名	会員数	プロジェクト名	活動場所	内容（概要）	URL	連絡先
102	R4	但馬	水辺環境の保全（外来生物駆除を含む）	○	○	○			○	○	但東 野あそびくらぶ いつなっと	7	但東の自然体験活動を通して子どもたちに自然の面白さや生物多様性の大切さを伝えよう	豊岡市但東町全域	・但東地域は生き物や巨木の宝庫ながら、調査などがあまりされていない空白地帯である。そんな但東地域で、今まで気づかなかった身近な自然の楽しさや不思議さに迫り、但東ならではの体験ができる親子向け自然観察会や体験活動を実施している。 ・自然観察会では、ジビエを使った食育も行い、山の現状やシカの食害の影響を知ってもらっている。 ・地域の小学生（高学年）や中学生が子どもサポートスタッフとして参加することにより、小さな子どもたちから慕われ、頼りにされる経験が自己肯定感の高まりや地域への愛着を育んでいる。	Facebook：https://www.facebook.com/people/%E4%BD%86%E6%9D%B1-%E9%87%8E%E3%81%82%E3%81%9D%E3%81%B3%E3%81%8F%E3%82%89%E3%81%B6-%E3%81%84%E3%81%A4%E3%81%AA%E3%81%A3%E3%81%A8/100080145949482/	〒668-0363 豊岡市但東町栗尾904-2 西垣　由佳子 TEL:070-1792-4048 FAX:0796-20-6088 E-mail:tantouitsunatto@gmail.com
103	R4	阪神北	地域生態系の保全・再生	○					○	○	東多田里山の会	31	川西市東多田 舎羅林山の里山保全	川西市東多田字松が芝2番　舎羅林山	・松枯れ、ナラ枯れによる多数の立ち枯れ、倒木等が多数存在する放置林を服部保氏の指導の下、処理や保護を行い利活用可能なまち山に整備しており、活動地内のコナラ-アベマキ群落は県版RLのCランクとなっている。 ・多田東小学校、多田小学校の環境体験学習、林業実習、工作等々多数回の利用実績がある。 ・例年開催される川西市環境衛生課の生物多様性シンポジウムに参加して活動情況を報告をしている。	https://shararin-forest.blogspot.com/	〒563-0102 大阪府豊能郡豊能町ときわ台2-9-4 TEL:090-8366-4597 E-mail:kjhemmi@hera.eonet.ne.jp
104	R4	阪神北	地域生態系の保全・再生	○		○			○		川西自然教室	107	柳谷のリンドウ群落の保護及び川西市のリンドウ調査	リンドウの保護活動：川西市柳谷 リンドウ調査：川西市全域	・1995年以来、川西市の「市の花」であるリンドウの保護及び調査を実施している。 ・柳谷（栗林）以外の生育地は水田畦畔だが、耕作放棄によりリンドウの生育環境は悪化し、多くの場所では個体数を減らし、近年生育が確認できていない場所もある。 リンドウの保護活動：大きなリンドウ群落が確認されている柳谷でリンドウの生育に悪影響を与える大型の草を除去し、生息地を守る活動をしている。 リンドウ調査：川西市内、20数カ所で開花期の11月上旬に実施している。	http://kawanishi.iku4.com/	〒666-0112 川西市大和西1-99-47 田中廉 TEL:072-794-3244 FAX:072-794-3244 E-mail:rentan@mqc.biglobe.ne.jp